

簡易陰圧装置用 『排気HEPAフィルターユニット』

特長



フィルターユニット本体

- 1 一般病室を陰圧対応可能 (屋外排気)
- 2 室内を清浄化 (室内排気)*1
- 3 本体の差圧計でHEPAフィルターの目詰まり管理が可能

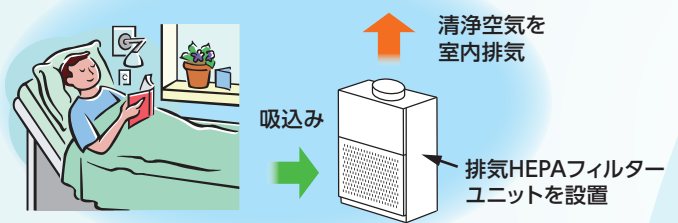
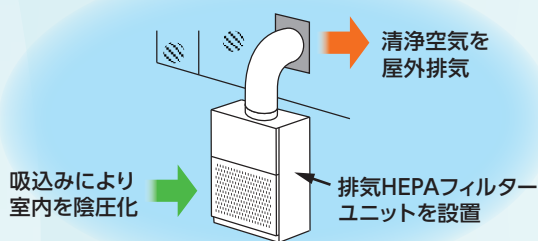
「排気HEPAフィルターユニット(本体)」と「差圧計(付属品)」を部屋に設置し排気ダクト工事を行うことにより、**簡易陰圧装置*2として使用可能**です。

*1 クリーンルーム用としては使用できません。

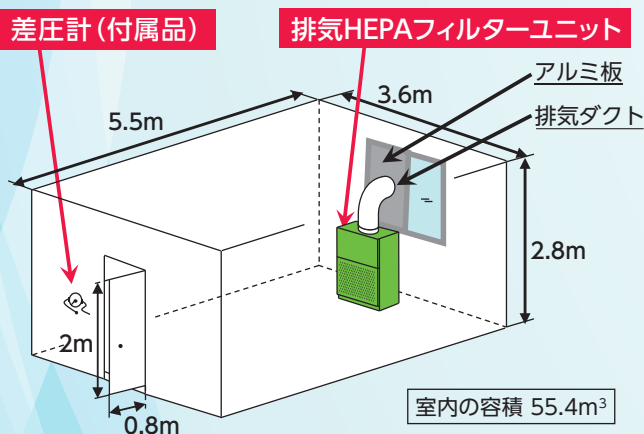
*2 CDC (アメリカ疾病予防管理センター) ガイドラインでは、ダクト接続による屋外排気で廊下との室内気圧差を-2.5Pa以下に設定することが推奨されています。

用途 病院の一般病室・診察室・待合室等での換気を行います

- 一般病室を陰圧対応可能 [イメージ図]
- 室内を清浄化 [イメージ図]



設置例



運転モード	廊下に対する室内圧力差 (Pa)
運転前(停止時)	0
強運転(10m ³ /min)	-7.8
弱運転(5m ³ /min)	-3.5

CDCガイドラインに基づき廊下に対する室内の陰圧を確認しました。

※初期風量による測定結果です。

※部屋の気密性により圧力差の結果は異なります。

設置前の確認事項

(1) 設置前の室内・廊下気圧差確認

設置前には、廊下に対する室内圧力の差が0Pa以下であることを確認ください。

(2) 設置台数の選定

本機器の導入により、一般室を入院個室や診察室等として使用する場合には「病院空調設備の設計・管理指針 (HEAS-02-2013)」の最小風量の目安 (6回/h) を満足できるように **設置部屋の容積に合わせた、排気HEPAフィルターユニットの台数を選定** ください。

排気HEPAフィルターユニット設置台数	設置部屋の容積	
	弱運転時	強運転時
1台	50m ³ 以下	100m ³ 以下
2台	50~100m ³ 以下	100~200m ³ 以下

仕様表

型式:FCE-10K	
項目	仕様
集じん効率	0.3μm 99.99%以上
集じん要素	HEPAフィルター
処理風量	10/5m ³ /min (強/弱)
機外静圧	30Pa (「強」運転時)
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	95W (「強」運転時)
騒音値	50dB(A) (「強」運転時)
外装	鋼板製焼付塗装 ネオホワイト半ツヤ
外形寸法	W700×D350×H1,200 (mm)
質量	60kg
付属品	差圧計 (圧力レンジ0~50Pa、最小目盛0.5Pa、精度±5%FS) ×1個 差圧計用ビニール管 (内径φ6) 5m×1本

※ 騒音値は、製品中心正面1m、床上高さ1mの位置における値とします。

※ 周囲環境は、5~40℃ 85%RH以下の一般室内空気 (有機溶剤可塑剤など特殊雰囲気は除く) とします。

オプション

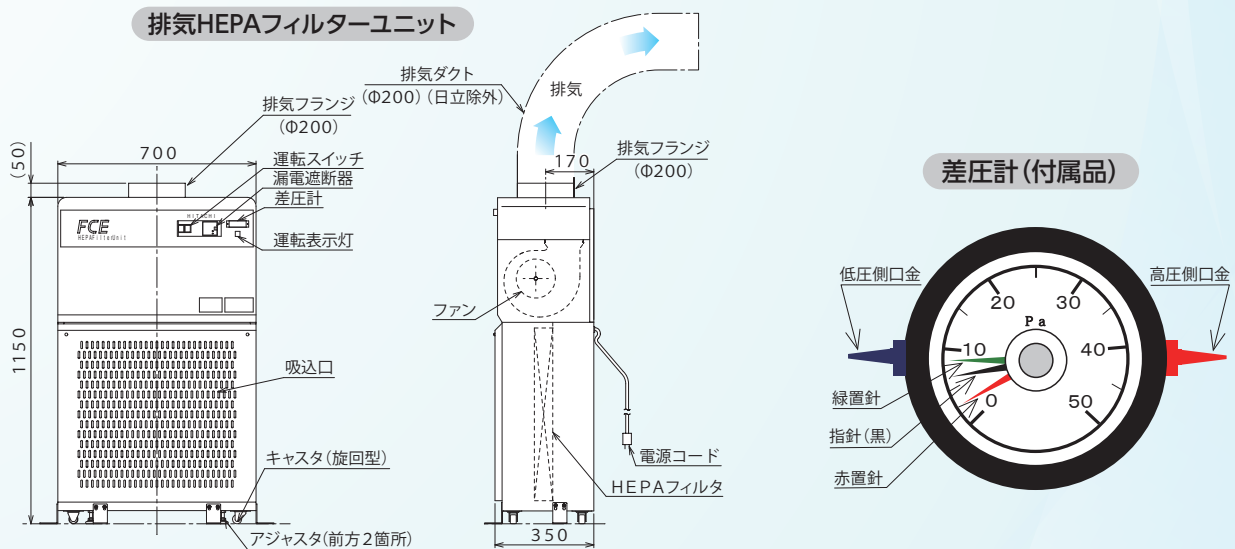
プレフィルター

着脱可能なプレフィルター。
納入後の後付けも可能です。



寸法図

(単位:mm)



⚠️ 安全に関するご注意

- ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 据え付け・ダクト工事後に、部屋に設置した差圧計の指針 (黒) が2.5Pa以上を指していることを、ご確認ください。

 株式会社 日立産機システム

詳細はWebへ

<https://www.hitachi-ies.co.jp>

日立産機 お問い合わせ 



● このカタログに掲載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

AC-015A | 2021.12

Printed in Japan (B)